

意見や提案を
お寄せください

弘前市立地適正化計画（素案）の説明会およびパブリックコメントを実施します

市では、今後 20 年間に於いて人口減少や少子高齢化が急速に進む予測の中で、市街地の人口密度を保ち生活サービス機能の維持・誘導を図るため、公共交通ネットワークと連携したコンパクトなまちづくりを推進する「弘前市立地適正化計画」を策定中です。

このたび、居住を誘導して人口密度を維持し、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるようにする区域（居住誘導区域）、医療・福祉・教育文化・商業等の生活サービス機能を積極的に維持・誘導する区域（都市機能誘導区域）、都市機能誘導区域に維持・誘導する施設（誘導施設）を設定する案がまとまりましたので、中学校区単位での住民説明会と、市民の皆さんから意見や提案を募集するためのパブリックコメント（意見公募手続き）を実施します。

【説明会】

10 月 11 日から、市内 16 中学校区ごとに説明会を下表のとおり開催します。説明会は開催する中学校区に居住していない人も出席することが出来ます。

【パブリックコメント】

▽募集・閲覧期間 10 月 11 日～ 31 日（必着）

▽計画（素案）の閲覧方法

○市のホームページ

○次の場所で閲覧

都市政策課（市役所新館 5 階）／市役所総合案内所（市役所本館 1 階）／岩木総合支所総務課（賀田 1 丁目）／相馬総合支所民生課（五所字野沢）／市民課駅前分室（駅前町、ヒロロ 3 階）／市民課城東分室（末広 4 丁目、総合学習センター内）／各出張所

【説明会開催場所】

中学校区	月 日	会 場
相馬中学校区	10 月 11 日	中央公民館相馬館研修室
新和中学校区	10 月 12 日	新和地区体育文化交流センター郷土芸能習得室
裾野中学校区	10 月 12 日	裾野地区体育文化交流センター和室
東中学校区	10 月 13 日	総合学習センター中会議室
第二中学校区	10 月 13 日	勤労青少年ホーム集会室
第一中学校区	10 月 14 日	宮川交流センター和室
東目屋中学校区	10 月 17 日	東目屋ふれあいセンター研修室
第五中学校区	10 月 17 日	泉野多目的コミュニティ施設多目的室

▽対象 ①市内に住所を有する人／②市内に事務所または事業所を有する個人および法人その他の団体／③市内の事務所または事業所に勤務する人／④市内の学校に在学する人／⑤本市に対して納税義務を有する人、または寄付を行う人／⑥本計画（素案）に利害関係を有する人

▽提出方法 所定の様式または任意様式に、住所、氏名（法人などの場合は名称および代表者氏名）、在住・在学の別（任意様式の場合は①～⑥のいずれか）、件名（「弘前市立地適正化計画の意見」など、任意様式のみ）を明記し、次のいずれかの方法で提出を。

①郵送…〒 036・8551、上白銀町 1 の 1、都市政策課あて

②都市政策課へ直接持参

③ファクス…35・3765

④E メール…toshiseisaku@city.hirosaki.lg.jp

⑤「わたしのアイデアポスト」へ投函…市役所総合案内所、岩木総合支所総務課、相馬総合支所総務課、市民課駅前分室・城東分室、各出張所に設置
※記入漏れがある場合は意見として受け付けませんのでご注意ください。また、電話など口頭では受け付けません。

▽意見の公表など 寄せられた意見などは、計画策定の参考とするほか、後日集約し、氏名・住所を除き、対応状況を市ホームページで公表します。なお、個別回答はしませんので、ご了承ください。

■問い合わせ先 都市政策課計画係（☎ 35・1134）

中学校区	月 日	会 場
南中学校区	10 月 18 日	千年交流センター研修室
津軽中学校区	10 月 18 日	中央公民館岩木館視聴覚室
北辰中学校区	10 月 19 日	北辰地区高杉ふれあいセンター研修室
船沢中学校区	10 月 19 日	船沢公民館会議室
石川中学校区	10 月 20 日	石川公民館和室
常盤野中学校区	10 月 20 日	岩木嶽さわやかホール和室
第三中学校区	10 月 21 日	ヒロロスクエア多世代交流室 2
第四中学校区	10 月 21 日	清水交流センター和室

※時間はいずれも午後 6 時半～。

あなたの声を
市政に反映

都市公園管理審議会の委員を募集

弘前市都市公園管理審議会は、弘前市附属機関設置条例に基づき設置され、都市公園の管理・運営に関する重要な事項について審議する機関です。

このたび、市民の皆さんの意見を審議事項に反映させるため、委員を募集します。

▽応募資格 市内に在住する 20 歳以上の人で、年 1 ～ 2 回程度、平日の日中に開催される会議に出席できる人（市のその他の審議会などの委員、国・地方公共団体の議員および職員を除く）

▽募集人員 2 人

▽応募期限 10 月 28 日（必着）

▽任期 辞令交付日から 2 年間

▽報酬など 会議 1 回の出席につき、1 万円の報酬および交通費を支給

▽応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、ファクスまたは E メールで提出ください。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・年齢・性別・電話番号・郵便番号・職業（勤務先または所属団体等

の名称・所在地など）

②現在、県および他市町村の審議会などの委員になっている人は、その審議会などの名称と在任期間

③都市公園の管理・運営に関する意見・提言など（600 字程度）

※応募書の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、公園緑地課で配布します。なお、応募用紙は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

▽選考方法 応募書類の記載事項を審査の上選考し、結果は応募者全員に通知します。

※応募書に記載された個人情報、選考事務のみに使用し、その他の利用・公表などはしません。ただし、委員になった人については、その氏名などを委員名簿に記載し、公表します。

■問い合わせ・提出先 公園緑地課（〒 036・8356、下白銀町 1、☎ 33・8739、ファクス 33・8799、E メール kouen@city.hirosaki.lg.jp）

市民活動情報発信コーナー 市民力×まちづくり

このコーナーでは、「市民参加型まちづくり 1 %システム」を活用して実施された事業をはじめ、市内で行われている市民活動を紹介していきます。

弘前から乳がん受診率 50%達成発進 !! & ケア帽子でがん患者をサポートしよう !!

▽実施団体 ほほえみネットワーク

▽事業内容 弘前市の乳がん検診の受診率が全国平均よりも低いため、正しい知識を学ぶ学習会の実施や啓発活動を行いました。また、がん患者のケア帽子作り教室や笑いヨガも行い、がん患者のサポートにも力を入れたところ、大変喜んでもらうことができたほか、「カルチャアロード」では、たくさんの市民が乳がんの触診モデルに触れる体験をすることで、関心を持っていただく第一歩となりました。

▽事業費／補助金額 18 万 2,939 円／ 15 万 4,000 円



ナイナイナイトプロジェクト「どん舞」

▽実施団体 弘前ナイナイナイト実行委員会

▽事業内容 弘前には夜の時間を生かしたイベントが少ないため、誰でも気軽に参加でき、一体感を楽しめる創作盆踊りのイベントを開催しました。振り付けなどをオリジナルで作成した「どん舞」をみんなで輪になって踊ったほか、参加者から「どんまいエピソード」を告白してもらい、幅広い年齢層の人が交流を楽しんでいました。弘前の新しい夜の楽しみ方の発信と、中心街の賑わいを創出することができました。

▽事業費／補助金額 46 万 4,038 円／ 37 万 9,000 円

